

流山市補助金等審議会会議録（第１２回）

- 1 開催日 平成２３年１１月８日（火）
午後３時から
- 2 場所 流山市役所第２庁舎３階３０５会議室
- 3 出席委員 柴委員、廣田委員、前田委員、山口委員、伊藤委員、
松本委員、西村委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局 菅原財政部長、安井財政調整課長、秋元財政調整課長
補佐
- 6 傍聴者 なし
- 7 議題
 - （１）平成２４年度予算における補助金等について（諮問）
 - （２）その他
- 8 配付資料
 - （１）各課への通知分
「流山市補助金等審議会からの答申について」
 - （２）平成２４年度予算要求補助金一覧
 - （３）審査対象補助金（案）
 - （４）ヒアリング日程（案）
 - （５）補助金等調査票・補助金等適正化実行プラン
（ヒアリング対象分）

（伊藤会長）ただいまから、第１２回流山市補助金等審議会を開催いたします。

本日の会議は、出席７名、欠席無しですので、会議は成立していることをご報告します。

なお、あらかじめ報告申し上げますが、流山市では、「審議会等の会議の公開に関する指針」を策定し、審議会等の会議は原則公開とする旨規定しておりますことから、本審議会も公開といたしますので、あらかじめご了解いただきたいと思います。

それでは、日程（１）の「平成２４年度予算における補助金等について（諮問）」を議題といたします。

（事務局）本来ですと、市長から諮問を行うところですが、市長日程の調整ができませんでしたので、代わりに財政部長より当審議会への諮問書を会長にお渡しいたします。

【部長は諮問書を読み上げ、会長に諮問書を渡す】

【事務局から各委員・傍聴者に諮問書の写しと資料を渡す】

【財政部長 挨拶】

（伊藤会長）只今、当審議会に対して、「平成24年度予算における補助金等について」の諮問がありました。

事務局に今回の諮問についての説明をお願いします。

【事務局から配布資料の説明】

（事務局）現在、新年度の予算編成作業を行っていますが、予算要求がありました補助金について、皆様にご審議いただき、新年度予算に反映させるものです。さる10月4日に今年度予算化されている補助金について、答申をいただき、10月12日に「資料1」にあります通知を全庁に行いました。新年度の予算要求は、各課で答申結果を踏まえ行っているものであります。例年、新年度予算に係る審議は、国や県等から補助金が無い市単独の補助金のうち、新規の補助金及び増額の補助金を審議の対象としています。今回の審議もこの枠組みでお願いしたいと考えています。加えて、前回の答申でC評価であった「まちづくり協議会補助金」も審議の対象としたいと思います。

まず、審議対象の補助金についてご審議をお願いいたします。

（伊藤会長）審議対象の補助金を決めたいと思います。事務局の説明では20件の審査対象になりますが、よろしいでしょうか。

（事務局）補足で1点説明をさせていただきます。

資料3にあります一番上の政務調査費ですが、10月4日の答申の際、市長が、補助率が100%であるので、補助金に馴染まない

のではないかという事を申し上げましたが、その後、事務局で調査したところ、政務調査費の支出科目は補助金であるということでありましたので、ご報告いたします。

（前田委員）政務調査費は会派に支給されるのですか。

（事務局）一人月4万円の12ヶ月分48万円を会派の人数でかけたものを会派の会計に支給します。

（前田委員）前回の答申で、議会の議論に委ねるとしました。議会としては適正な支出を議員自ら行うものであるという事です。これでは議論になりませんので、審議の対象外になるのではないですか。

（山口副会長）補助金として成立するので、審査する必要があると思います。

（西村委員）補助金であるけれどもそれは予算上の話で、審議会で審議しても議会に委ねるしかないのであれば、審議からはずしていいと思います。

（山口副会長）補助金として、例えば他市が金額を下げてきた場合でも、依然として下げない場合は審議会として意見するべきだと思います。

（事務局）22年度は改選で4、5月分が交付されなかったため、21年度より減額になりましたが、23年度は1年分の交付になり、例年どおりの金額（4万円）です。その中で増額という考え方をするかどうかです。

（伊藤会長）その事から、増額補助金では無いという整理を行って今回は審議対象では無いという事で、よろしいですか。よろしいようですので次に進めます。

審議対象は、新規6件、増額12件、C評価1件、合計19件になります。

（事務局）例年、審議対象については、ヒアリングを行っていますが、今年度もヒアリングを行うかどうか決めていただきたいと思います。事務局としては、審議対象となった19件の内、幼稚園、保育所の除染については、第9回審議会でヒアリングが既に済んでいますので2件は、除いてもよいかと思います。1日10件程度としてヒアリングは2日間必要になるかと考えています。

（伊藤会長）ヒアリングは1日10件2日間行いたいと思います。幼稚園、保育所の除染事業のヒアリングは済んでいますので、それを除

いてもよろしいでしょうか。

（西村委員） 9月にヒアリングはしましたが、その後の推移もあり、その時は予算額が明示されていけませんので、時間をかけることはありませんが、その後の経過等も報告してもらった方が良くと思います。

（前田委員） 関心がある事項なのでヒアリングをした方が良くと思います。

（伊藤会長） 状況報告も含め、この2件もヒアリングに入れるという事でよろしいでしょうか。

（事務局） 改めてヒアリングの日程を調節したいと思います。

今後の日程ですが、年明けに行われる市長査定に反映させたいと考えています。昨年は12月暮れに答申いただき、1月の市長査定に反映させる事ができました。今回も年内に答申いただければと思いますスケジュール案を組みました。

（山口副会長） 前回と同じようにヒアリング後、私が皆さんの意見を集約して会議を開き、答申案を作成すれば良いかと思います。事務局案の日程で進めていけば良いのではないのでしょうか。

（伊藤会長） 年内の答申案の完成を目指して、審議会開催日程案で進めていきたいと思います。

昨年度の審査にあたっての評価基準は、「公益性」、「公平性」、「必要性」、「効果」、「適切性」の5点の判断基準に基づき、評価しましたが、今回もそれでよろしいでしょうか。ご意見がないようでしたら、前回と同じ評価基準で進めていきたいと思います。

（廣田委員） 審査するときに「公益性」などがどれくらい満たされているのか悩むのですが、具体的に一つ一つに明確な基準があると良いと思います。今回は良いのですが、今後、書類に反映されるような採点しやすい形にしていくと良いと思います。

（伊藤会長） 次回のヒアリングは、11月22日火曜日2時からです。

これで第12回補助金等審議会を終了したいと思います。ありがとうございました。

午後4時28分解散